

海盗り ー下北半島・浜関根ー (1984)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1984/05/23

【解説】

ドキュメンタリー映画監督の土本典昭が手がけた、原発問題をとらえる長編記録映画。国に振り回される下北半島にカメラを持ち込み、その実態を冷徹に撮影している。

浜関根は下北半島にある小さな漁村だが、ある日この地に原子力船むつの母港を新設する計画が突然立ち上がる。科学技術庁、原子力船事業団、青森県、県漁連、むつ市は補償金のつりあげや切り崩し工作などを行い、反対派を押さえ込んでいく。こうして浜関根の海は、権力によって「盗られていく」のだった。

【クレジット】

監督 土本典昭

製作 山上徹二郎

松橋寅蔵

海の会

撮影 清水良雄

水中撮影 樋口司朗

音楽 高橋悠治

助監督 福田孝